

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・効果検証（吉富町）

番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	(単位 円)		成果	効果検証
						うち、交付金 充当額			
1	子育て世帯応援給付金支給事業	①新型コロナウイルス感染症により影響を受けている子育て世帯を支援するため、中学生までの児童がいる世帯に応援給付金を支給する。 ②応援給付金、電算システム改修費、消耗品費など ③応援給付金:30,000円×512世帯+10,000円×366人+30,000円×60世帯=20,820,000円 電算システム改修:550,000円 その他事務経費:247,000円 ④支給対象児童の保護者	R3.6	R4.3	20,467,595	20,437,155	応援給付金 552世帯 19,800,000円 システム改修費 467,500円 その他事務費 200,095円	子供を安心して育てる環境を整えるため、応援給付金を支給することで子育て世帯の経済を支えることができた。	
2	ワクチン接種者タクシー送迎支援事業	①新型コロナウイルスのワクチン接種に当たり、交通手段のない高齢者等に対して接種会場までの移動を支援するため、タクシー運賃の助成を行う。 ②ワクチン接種者送迎支援事業委託料 ③1,000円×1,000人×2(往復)×2回=4,000,000円 ④交通手段のない高齢者等	R3.5	R4.3	242,240	236,380	送迎支援委託料 242,240円	ワクチンの集団接種を行うにあたり、交通手段のない高齢者等が不便なく接種会場に行けるよう支援したことで、ワクチン接種を滞りなく進めることができた。	
3	がんばろう吉富町 応援打上花火事業	①不要不急の外出の自粛を徹底され、様々なイベントも中止となる中、減退した地域の活気を取り戻す一助となるよう、花火大会を実施する実行委員会に対し助成金を交付し、事業の着実かつ円滑な実施を図る。 ②花火打上委託費、警備員費、消耗品費など ③実行委員会への助成金 1,500,000円 ④吉富町商工会(実行委員会事務局)	R3.4	R3.10	1,500,000	1,500,000	花火大会助成金 1,500,000円	商工会による花火大会が8月に開催され、地域の活気を取り戻すきっかけとして、盛り上がった。	
4	プレミアム商品券発行助成事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けている町内業者を支援するため、商工会が行うプレミアム付き地域商品券の発行のプレミアム率の引き上げ(10%→30%)を実施する。また、商品券1セット(13枚綴り)のうち1枚(千円分)を飲食業、理美容、小売業種限定券とすることで、町内事業者に偏りなく資金が循環する仕組みを構築する。 ②商品券プレミアム率30%のうち20%相当額(ただし商工会が受ける県補助金の額により町負担割合が変動する場合有) 商品券販売額面50,000,000円×20%=10,000,000円(助成金) ③吉富町商工会	R3.4	R3.3	9,962,461	9,962,461	プレミアム商品券発行事業 等助成金 9,962,461円	プレミアム商品券の利用はスーパー等に偏りがちであるが、1枚を飲食や理美容、小売業種に限定したことで、コロナ感染症の影響を受けている町内事業所に資金が循環する仕組みづくりを行った。	

番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	(単位 円)		成果	効果検証
						うち、交付金 充当額			
5	吉富町介護者等応援給付金事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により在宅要介護者、在宅障害者、在宅障害児の介護、監護、養育に携わる者の精神的、経済的負担が増大していることから、その労をねぎらい、負担を緩和することを目的として給付金を支給する。 ②給付金、通信運搬費 ③給付金 3,750,000円 対象者75人 一人につき30,000円 計2,250,000円 30人 一人につき50,000円 計1,500,000円 役務費 20,000円 ④対象者 ・特別児童扶養手当対象児童 ・介護保険要介護認定3以上の方 ・介護手当対象者 ・特別障害者手当対象者	R3.6	R4.3	1,969,720	1,969,720	応援給付金 48人 1,960,000円 その他事務費 9,720円	コロナ感染症により日常の介護に加えて感染症対策等が発生した介護者の負担を、主に経済面において軽減することができた。	
6	吉富町高齢者応援給付金事業	①新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高く、外出の自粛などで不自由な生活を強いられている高齢者に対し、健康を維持し、生きがいのある日常を取り戻すことの支援及び感染防止対策にかかる費用の支出に伴う家計の負担を軽減することを目的に給付金を支給する。 ②給付金、需用費、役務費、委託料 ③給付金:44,000,000円 2,200名 一人につき 20,000円 計44,000,000円 需用費:139,000円、役務費:498,000円、委託料:550,000円 ④対象者 65歳以上の方	R3.6	R4.3	44,042,246	40,295,304	応援給付金 2,157人 43,140,000円 システム改修費 467,500円 その他事務費 434,746円	コロナ感染症による重症化のリスクが高い高齢者が、応援給付金を使うことでコロナ感染症対策を行い、健康を維持し、生きがいがある日常を取り戻すための支援をすることができた。	
7	外国語教育支援事業	①1・2年生の学年ごとに実施していた事業を、各クラスごとへと変更する。受講中の密接状態が回避できる。 ②外国語教育支援事業の変更契約額相当分 167,000円 ③7,590円×20コマ×1.1=166,980円 ④吉富小学校 1・2年生	R3.6	R4.3	166,980	166,980	外国語教育支援事業委託料 166,980円	学年ごとに実施していた外国語教育を各クラスごとへと変更することで密の回避に繋げることができたため、1・2年生でクラスターが発生することがなかった。	
8	事業者応援金支給事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による外出自粛や営業時間短縮要請により、前々年又は前年と比較して売り上げが15%以上落ち込み、国・県の月次支援金及び福岡県感染拡大防止協力金の受給対象でない事業者へ、事業継続を支援するため、法人10万円・個人5万円の支援金を支給する。 ②事業者応援一時支援金 ③100,000円(法人)×5事業者=500,000円、50,000円(個人)×10事業者=500,000円 ④町内対象事業所	R3.4	R4.3	680,840	680,840	事業者応援一時支援金 11件 680,840円	本町には地元密着型の小規模事業者が複数あり、国や県の給付金の対象とはならない。売り上げが落ち込んでいる事業者に一時支援金を支給することで事業継続の支援をし、町の活性化に繋がった。	

番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額)	(単位 円)		成果	効果検証
						うち、交付金 充当額			
9	事業者チャレンジ 応援事業	①コロナ禍での経営革新を目指し、キッチンカーの導入や移動美容室の開始、テイクアウト商品などこれまでは取り扱ってなかった商品を導入開発するための設備投資の補助金を支給する。 ②事業者チャレンジ応援補助金 ③1,000,000円×6事業者×1/2=3,000,000円 ④町内対象事業所	R3.4	R4.3	1,175,000	1,175,000	事業者チャレンジ応援補助金 5件 1,175,000円	コロナ禍でも積極的に経営革新を目指す事業者を援助したため、今まで無かった移動美容室等が新たに事業展開され、町の活性化に繋がった。	
10	事業者感染防止対策補助事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、不特定多数の人の出入りのある事業所や店舗での感染防止対策に掛かる消毒液や空気清浄機等をの購入費用の補助金を支給する。 ②事業者感染防止対策補助金 ③100,000円(法人)×40事業者×1/2=2,000,000円 ④町内対象事業所 基本的対処方針(令和3年9月28日変更)69,70ページ目	R3.4	R4.3	340,083	340,083	事業者感染防止対策補助金 9件 340,083円	感染防止対策のための消毒液や空気清浄機等の購入に対する費用に補助金を支給したことにより、各事業所が創意工夫を凝らして感染症対策を行い、クラスターの発生を防ぐことができた。	
11	公共施設空間安全・安心確保事業	①公共空間での新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、不特定多数の人の出入りのある庁舎等の感染防止対策のため、消毒液やサーモマネージャー等を整備する。 ②消毒液等購入 ③消耗品(消毒液、タオルペーパー等)324,000円 役務費(抗原検査手数料等)1,000,000円 備品購入費(サーモマネージャー、自動手指消毒器等)307,000円 ④町内公共施設 基本的対処方針(令和3年9月28日変更)54ページ目	R3.6	R4.3	697,150	661,150	消毒液 164,120円 タオルペーパー等 38,780円 PCR 7人・抗原検査料 15人 189,000円 サーモマネージャー 2台 247,500円 自動手指消毒 2台 57,750円	公共施設の感染症対策については、R2年度でも行ったところであるが、消毒液等の消耗品類を購入を行い、感染症対策が途切れないよう環境を整えた。また、職員でコロナ陽性者が出た際に関わりがある職員に対し、抗原検査やPCR検査を行い、職員間での感染症拡大を防止した。	
12	農業振興事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、市場価格の低迷が続く中、コロナ禍でも前向きに次期作に取り組み、町の振興作物の作付に取り組み農業者を支援するため、次期作の作付にかかる苗代、種子代及び資材費等の購入にかかる費用の2/3を助成する。 ②農業振興事業費補助金 ③429,000円×13農業者×2/3=3,718,000円 ④町の振興作物を指定面積以上作付する町内の農業者	R3.4	R4.3	4,220,000	1,080,927	農業振興補助金 19件 4,220,000円	コロナ禍で経済的にも打撃を受けている町内の農業が、コロナ前と同じように作付けすることができ、町内の農業の低迷を防ぐことができた。	
13	町立保育所環境整備事業	①町立保育所園庭の遊具は経年劣化も激しく、使えない遊具も多い。保育室のみでの保育環境は密状態となり、子供の感染対策に不安がある。遊休地を整備しより広い場所に遊具を新設することで、感染症対策とともに、子供の健やかな成長を促進する。 ②遊具整備事業 ③工事費 8,000,000円 ④町立保育所 基本的対処方針(令和4年2月10日変更)17・18ページ目	R3.9	R4.1	8,743,900	1,000,000	工事費 8,743,900円 ※藤棚撤去費等も含む。計画の対象工事費は 8,004,863円	広い場所に遊具を新設したことで、保育室のみでの保育環境を解消することができ、クラスターの発生を防ぎ、子供の健やかな成長を促進した。	
					合計	94,208,215	79,506,000		